

|  |  |          |
|--|--|----------|
|  | <p>2. 議案第55号<br/>羽生市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する基本協定の締結について<br/>下水道事業団に委託することになったが、11億円は適正な額になっているのか。</p> | ③ 都市整備部長 |
|--|--|----------|

市政に対する一般質問  
【7月11日】

| 発言議員                   | 議案案件名  | 要旨<br>答弁者                              |
|------------------------|--|--|
| <p>15番<br/>丑久保恒行議員</p> | <p>1. 火災警報器設置の義務化に向けて<br/>① 消防法改正の経緯<br/>② 設置義務化に向けての補助制度は。<br/>2. 教育に熱い視線を<br/>① 学級崩壊の実態<br/>② 教育現場での課題は。<br/>③ 教育研修のあり方<br/>3. 子どもの安全を考える<br/>① 小中学校内での備えの状況<br/>② 地域ボランティアの実態<br/>③ 子どもの安全をどのように守るか。</p>  | <p>① 消防長<br/>② 教育次長<br/>”</p>          |
| <p>5番<br/>小野幸夫議員</p>   | <p>1. 肺炎球菌ワクチンの公費助成制度導入を<br/>2. 市立図書館の蔵書を特色あるものにしてはどうか</p>   | <p>① 市民福祉部長<br/>② 教育次長</p>             |
| <p>13番<br/>蜂須直巳議員</p>  | <p>1. 電子自治体の推進について（電子入札制度の推進を）<br/>埼玉県では電子入札制度を導入しており、県内26市町も共同システムを開発した様であります。<br/>入札の結果もインターネットで公開している市もあります。その内容も詳細に亙る公開から、単純に結果だけの自治体など様々ですが、私的には、より詳細な公開が望まれると思う。<br/>当市では、入札参加資格申請のみ電子化されているが、県との共同システムなり、独自開発なり、電子入札、結果公開が望まれているものと思うが、出来ないとしたら何が障害となるのか。<br/>2. 火災警報器の一括購入について<br/>消防法の改正により、住宅用火災警報器の設置が義務化され、市広報6月号でも、設置を呼び掛ける記事が掲載されておりますが、自治会組織や自主防災組織などを通した一括大量購入を図る事で、個人で購入するより安価で購入できる様な取り組みにより、設置の拡大（普及）を図ったかどうか。<br/>京都市では、「市防災協会」に購入資金を貸し付け、入札で業者から一括購入、町内会単位の自主防災組織に原価で提供し、住民に販売するそうです。<br/>一括購入で悪質業者の訪問販売対策にもつながるとしているが。<br/>3. 団塊世代の活用による地域活性化対策を<br/>戦後のベビーブーム世代、いわゆる団塊世代が定年を迎える2007年問題が、様々な分野で問題化となっておりますが、こうした方々が趣味を楽しむような講座は色々企画されていますが、地域活性化につながるベンチャー起業家やNPOなどの分野で活躍してもらえる人材育成講座を有料でも開設する事も求められていると思うが、「講師も必要に合わせプロを迎え、具体的に起業家、地域のリーダー養成を本気で取り組んでみてはどうか。」</p> | <p>① 企画財政部長<br/>② 消防長<br/>③ 経済環境部長</p> |